

給食食育便利帳 にいがたパックン2013



公益財団法人 新潟県学校給食会物資委員会
公益財団法人 新潟県学校給食会

発刊にあたって

平成25年12月、ユネスコ(国連教育科学文化機関)の政府間委員会で、日本が推薦していた「和食;日本人の伝統的な食文化」が無形文化遺産に登録されることが決まりました。四季折々の旬の食材や日本の各地域に根差した多様な海の幸、山の幸。これらの食材の持ち味を生かし、1年を通して様々な行事と密接に関わってきた和食が世界に認められたことは大変喜ばしいことです。

これを受け、文部科学省は「和食が次世代に着実に継承されるよう食育の推進を積極的に果たしたい。学校給食についても、和食を食べる機会をつくり、日本の伝統文化のなかで、すばらしい食生活が続いていることを広げていきたい。」としています。

各学校では食育推進の環境が日々整えられていますが、安全・安心な学校給食が確実に実施されることで、初めて食育の実践が成り立ちます。

今年度の「にいがたパックン2013～給食食育便利帳～」では、安全・安心な学校給食を実施するための資料として「学校給食における食物アレルギーの対応例について」「異物混入防止の工夫」「ノロウィルスが流行した場合の対応例」を、食育に関する資料として「食育の日の取組」についてまとめました。

アレルギー対応・異物混入防止・ノロウィルス対策については、各学校・施設で工夫された事例を図表や写真を使ってわかりやすく掲載しました。食育の日の取組では『偉人にちなんだ料理や旬の魚についての資料』、『日本全国味めぐり』や『世界の味めぐり』についてのレシピや資料を紹介しています。

この冊子が名前の通り「便利帳」として給食管理・衛生管理を進める際の参考となり、食育のための資料としてご活用いただけることを願いながら、物資委員一同、何度も校正を繰り返して作成いたしました。

ぜひ皆様からご一読いただき、忌憚のないご意見・ご指導を賜りたいと存じます。

終わりに、資料等の提供にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

平成25年度 新潟県学校給食会物資委員会
委員長 風間 江美

もくじ にいがたパックン 2013 〈給食食育便利帳〉

発刊にあたって・もくじ

給食食育便利帳

- 1.毎月19日は「食育の日」～みんなの食育の取組紹介～ …… 1～47
- 2.学校給食における食物アレルギーの対応例について …… 48～58
- 3.みなさんにお聞きしました!～異物混入防止の工夫～ …… 59～61
- 4.ノロウィルスが流行した場合の対応例 …… 62

平成25年度 物資委員会工場見学報告 …… 63～65

平成25年度 学校給食調理コンクール …… 66～75

編集後記 …… 76